

コース番号:26-20-12-067-038

チーム力の強化と 中堅・ベテラン従業員の役割

受講料
3,300円
(税込)

講師から

本研修では、職場課題の整理と理想のチーム像の検討を起点に、中堅・ベテラン従業員として求められる役割の再確認、チーム運営に必要な考え方や関わり方を段階的に扱います。演習では、自身の強みや行動特性を言語化し、組織やチームへの具体的な貢献の仕方を明確にすることに重点を置きます。あわせて、アサーティブコミュニケーションを活用した対話スキルについて、ロールプレイを通じて身につける構成としています。オープンコースの特性を活かし、受講者同士の意見交換を通じて多様な視点に触れることで、現場での行動変容につなげることを期待しています。研修終了時には、職場の課題への向き合い方や自身の関わり方、課題解決に向けての意識が整理されている状態を目指します。

実施日時

令和9年1月19日(火)

9:30~16:30(6時間)

会場

ポリテクセンター松本
(松本市寿北7-17-1)

対象者

中高年齢層

定員

15名
(先着順。最少催行人数6名)

講師

株式会社日本コンサルタントグループ
浅葉 名津美氏

申込締切

12月18日(金)

生産性向上支援訓練のオープンコース最新情報はこちら(HP)
⇒<https://www3.jeed.go.jp/matsumoto/poly/seisan-open.html>



【主催】  独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers
長野支部長野職業能力開発促進センター

【共催】 諏訪商工会議所、岡谷商工会議所、下諏訪商工会議所、茅野商工会議所、松本商工会議所
安曇野市商工会、塩尻商工会議所、大町商工会議所、松本ものづくり産業支援センター

【後援】 NPO諏訪圏ものづくり推進機構、岡谷市/テクノプラザおかや、ものづくり支援センターしもすわ、
茅野市精密工業連合会、茅野・産業振興プラザ、松本機械金属工業会、中信溶接協会、
諏訪信用金庫、松本信用金庫

【訓練に関するお問い合わせ】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部
長野職業能力開発促進センター 松本訓練センター
ポリテクセンター松本 生産性向上人材育成支援センター
TEL 0263-58-3392 FAX 0263-58-5062

コース名

チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割

コースのねらい

中堅・ベテラン従業員が求められる今後の役割や能力を確認し、職場の課題に対してこれまでの経験に基づき後輩従業員と共同で解決策を得るための知識と技能を習得する。

基本項目	主な内容	時間 (H)
1. 職場の課題	<p>(1) マネジメント戦略の策定①【演習あり】 (2. 求められる役割のあとに実施) 組織と自身のチームにおけるマネジメント戦略について検討する。多様な人材を活用することで、組織やチーム、事業をどのように成長させていくことが必要なのかを検討する。戦略策定においては、自身の想定する社会変化や現場における課題解決も意識する。 【演習】理想の組織とは</p> <p>(2) マネジメント戦略の策定②【演習あり】 理想のチーム像を実現するための具体的な戦術や取組について学ぶ。組織やチームの現状を理解し、どのような取り組みが必要なのかを検討する。他社事例や課題事例などを通し、チームマネジメントをどのように進めていくか理解を深める。 【演習】組織の現状確認</p>	2.0
2. 求められる役割と能力	<p>(1) 組織で活かせる自身の強み【演習あり】 アイスブレイクと自己紹介を兼ね、カードツール演習を通じて、業務で活かせる自身の強み（行動特性）を整理する。あわせて、強みが発揮された場面を振り返り、どのような行動が周囲や成果に影響していたかを言語化する。グループ対話を通じて強みの理解を深め、職場での組織貢献や改善提案につながる『自分の持ち味』として明確にする。 【演習】自己理解カード演習</p> <p>(2) リーダーシップとは マネジメントとリーダーシップに関する基本を学ぶ。 世の中や組織が変化していくことに伴い、自身が組織から求められる役割がどのように変化しているかに気づく。多様な人材が属する組織においては、人々を牽引するだけでなくサポートするリーダーシップが必要であることを知る。あわせて、部下への動機付けへの働きかけについても確認する。</p>	1.5
3. アサーティブの基本	<p>(1) アサーティブコミュニケーションの基本【演習あり】 職場における人間関係を円滑に築くための「アサーティブ・コミュニケーション」のほか、傾聴や承認など、コミュニケーション手法の基礎知識を身に着ける。円滑な人間関係と信頼関係を構築しつつ、適切に部下指導をするためのコミュニケーションスキルを身に着ける。また、コミュニケーションにおいて必要となるアンガーマネジメント・アンガークontrolについても確認する。 【演習】アサーティブコミュニケーション演習</p>	0.5
4. アサーティブな関係構築	<p>(1) アサーティブコミュニケーションの実践【演習あり】 アサーティブな言動の特徴、非主張・攻撃的との違い、職場でありがちな場面（注意・依頼・指摘など）での使い方を学ぶ。また、ハラスメントを生まないためのコミュニケーションにも触れ、「伝え方が人をつくる」ことを意識してもらう。 想定場面をもとに、傾聴・質問・承認のスキルを使いながら、自分の意見を伝える会話例を作成する。「お願いの仕方」「指摘の仕方」「感謝の伝え方」などのビジネスシーンを扱うことで、業務場面での実践的な能力を身に着ける。 【演習】ビジネスコミュニケーション演習</p>	2.0

講義内容

受講申込の手順

※令和8年度より、FAXでの申込は受け付けておりません

ポリテク松本のホームページから、「生産性向上支援訓練受講申込書」をダウンロードしてください。



必要事項を記入し、申込締切日までにポリテク長野宛て(下記送信先)電子メールで送付してください。



申込書がポリテク長野に到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたしますので、指示に従ってください。

受講申込書送信先 : nagano-seisan@jeed.go.jp

会場案内

ポリテクセンター松本
(松本市寿北7-17-1)

車でお越しの方は会場の
駐車場(無料)を
ご利用ください。



お問い合わせ



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部
長野職業能力開発促進センター

ポリテクセンター長野

生産性向上人材育成支援センター

Tel 026-243-1290

ポリテク長野 生産性オープン

